

寺尾第二地区 社会福祉協議会だより

No. 43

発行 2021年7月 寺尾第二地区社会福祉協議会 会長 宮野 昌夫

令和3年度 理事会・総会

本年の度理事会・総会は、未だ新型コロナウイルス感染拡大を懸念する中、昨年同様参集せず、書面での総会といたしました。令和2年度事業報告、決算報告、令和3年度事業計画案、予算案、令和3・4年度役員候補については、書面表決書にて理事全員の賛成をもって承認されました。

令和3年度も感染予防に万全の対策を取り、皆さまの安全を第一に考え、行事・事業に取り組んでまいります。皆様のご理解、ご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

令和3・4年度 役員

相談役	遠藤 照子
会長	宮野 昌夫（寺尾第二地区自治連合会長）
副会長	佐藤 徹弘（馬場西部自治会長）
副会長	皆川 慈保（寺尾第二地区 民生委員・児童委員協議会会長）
事務局長	中西 忍（馬場町南部自治会民生委員）
会計	齋藤 康治（荒立自治会長）
監事	助廣 一則（鶴見区社会福祉協議会事務局次長）
監事	出雲 春江（上の宮自治会長）



令和3年度 事業計画

昨年は様々な事業の中止を余儀なくされておりましたが、ワクチン接種も少しずつ進み、社会に明るい兆しが見えてまいりました。寺尾第二地区社会福祉協議会では、4月より高齢者サロン・親子の居場所、6月より多世代交流会などが始動し、昨年度中止した福祉保健講座第一講～第三講、障がいの理解講座、認知症サポーター養成講座なども実施予定です。「生き活きお食事会」につきましては、9月より年4回、企画しております。

賛助会員 募集中

鶴見区・寺尾第二地区社会福祉協議会の活動にご賛同下さる方に賛助会員になっていただき、一口1,000円の会費をご協力いただいています。

寺尾第二地区での令和2年度実績は278,000円でした。その中の55%が寺尾第二地区社協へ還元され残りの45%が鶴見区社協の事業費として使われます。会員の皆さまからお預かりした会費は重要な財源となります。地域福祉のために、大切に活用させていただきます。

皆様のご協力をよろしくお願いいたします

毎年7月初旬に開催されていた「お楽しみ福祉大会」。まさに、織り姫と彦星のように、高齢者の皆さまと、一年に一度お会いできるこの行事をスタッフ一同、楽しみに続けて参りました。しかし、コロナウイルス感染拡大の影響により、昨年は中止せざるを得なくなりました。

福祉保健講座第一講

お楽しみ

7月7日（水）2年ぶりに福祉保健講座第一講「お楽しみ福祉大会」を開催しました。開催に当たっては、より安心で安全な会にするため討議を重ね、①“密”を避けるため、これまでの寺尾地区センターの大広間から体育室へと会場を移す②招待者の人数を少なくする③開催時間を短くする④会食をやめ、お弁当にする⑤マスクの着用を徹底する⑥全員で歌う場面を手話コーラスにする⑦こまめな手指の消毒を呼びかけることを決め、実施しました。

前日は、地域の方々のご協力で完成した飾り付けを、地区センターのご協力のもと、夜遅くまでがんばりました



講演を通して・・・

福祉保健センター長の市川裕章氏に「新型コロナウイルス感染症の現状と今後」と題して、講演をしていただきました。

感染しても8割が無症状ないしは軽症のため、感染が拡大しやすいこと、コロナウイルスは飛沫・接触により感染するので、①マスクの着用②手指の消毒③換気が大切であることを改めて実感しました。

2回のワクチン接種が完了しても、発症予防効果は100%ではありません。
接種後も感染予防対策は継続する必要があります!!

市川裕章センター長

マスクを外す場面に要注意!

多世代交流会

学んでご飯



6月から新しいスタイルで再開しました!

感染症拡大の影響より休止していた“学んでご飯”を、6月23日より再開しました。会場を倍に広げ、対面しない座席の配置、ワンプレートのメニュー、静かな食事、等の感染予防対策を講じています。

当日は小・中学生の参加者が少なく、12名も参加して下さった高校生の皆さんには、近く行われる高齢者向け行事（上記のお楽しみ福祉大会）の飾り付けの作成をして頂きました。2年前に高校1年生だった生徒さんが3年生になり、今回また来て下さったことは、スタッフ一同とても嬉しく、続けていく大切さを実感し今後への期待が膨らみました。



- ・七夕飾りの作業も楽しく、行事が良いものになるといいなと思いました
- ・勉強を教える難しさや達成感、スタッフの方々の優しさを実感しました
- ・2年前と違い静かな食事でも少し残念でしたが、美味しいご飯や七夕作業等、懐かしかったです



- ・楽しかったです。ご飯もおいしかったです
- ・お兄さんとお話したいのでおかわりはがまんします

家庭では見られないお子さんの姿に、参加されたお母様も感激されていました♡



次回は8月20日(金)、ご参加お待ちしております! お問い合わせは馬場地域ケアプラザまで・・・

福祉大会



後半は、横浜出身の歌手
浜 ゆたかさんの歌謡ショーを
お楽しみいただきました。

浜さんは、元・敏いとうとハッピー＆
ブルーのボーカルとして活躍され、

現在は、ソロ歌手として活動されています。

「わたし祈ってます」「星降る街角」などの懐かし
い名曲で盛り上がり、「ジョーノセ横浜」では決め
ポーズに大きな拍手がわきました。CDのプレゼン
トや参加の皆さまへのお土産までご用意く

ださいました。ありがとうございました。



ジョーノセポーズも決
まり、会場はおおいに
盛り上がりました



頂戴した
お土産



福引きのコーナーでは、相談役賞・地区会長賞・
地区センター館長賞などの11の特別賞と七夕・
朝顔・きらめき賞があり、皆さまに喜んで頂きました。

お帰り際には、お弁当と、「皆さまと
心とをともにして頑張っていきましょう」と
いうメッセージをつけた記念品をお持ち
帰りいただきました。



最後は、全員で手話の「浜辺の歌」を歌いました。



障がい理解のための講座

あたたかく見守って♪

6月29日(火)馬場地域ケアプラザにおいて、馬場地域ケアプラザと寺尾第二地区社会福祉協
議会共催の「障がい理解のための講座」がありました。心配された雨もあがり、50名を超える方が
参加されました。当日は、つるみ地域活動ホーム幹の横内主任が「知的障がい」についてお話し下さいました。知的障がいは、
重複している場合が多く、それぞれの特性に配慮する必要があること、接する時は、具体的で肯定的な言葉で短く伝えること
が大切なことを教えて頂きました。また、井上副施設長が、「つるみ地域活動ホーム幹」は、20年ほど前に横浜市が独自に
作った制度によりできた施設で、それまでのものと異なり、通所しながら地域で共に生きていくことを目指しているところであること
をお話し下さいました。講座を通して、一人でも多くの方が、障がいについて正しく理解し、温かく見守ることができる地域であり
たいと思います。



幹さんの焼きたてのパンは
あっという間に売り切れました

～利用者さんの声から～
Q.お仕事の何が好きですか
A.パンの焼き(工程)が好きです
A.注文が入ると嬉しいです



来年1月にも、
「障がい理解のための講座」を
予定しております。
多くの皆さまのご参加をお待ちしています。



参加された皆さまには、就労支援
事業所「麦の家」さんのお菓子をお
持ち帰りいただきました♡

鶴見・あいねつと(地域福祉保健計画)第4期計画の目標策定へ向けて

平成28年から「世代を超えて 未来へつなごう 地域の輪」を第3期の目標に掲げ、令和2年度までの5カ年の取り組みが終わりました。第4期の目標の策定は、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、1年延期となり、今年度、第4期計画の目標の策定を実施いたします。皆さまのご理解ご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

第3期で実現できたこと

平成27年に、馬場地域ケアプラザが開所し、単一地区に単一地域ケアプラザで取り組むこととなりました。そのことで、課題がさらに明確になり、取り組みが具体化しやすくなりました。また、寺尾第二地区社会福祉協議会が推進母体となることにより、スピーディーな対応ができるようになったと言えるでしょう。

その一つの例が、平成29年の缶バッジの取り組みです。第3期の取り組みが始まった前年の11月に開催されたあいねつと地区懇談会のグループワークで、



「声掛け活動の証となる缶バッジを作っては」との小さな声がかきかけとなり、翌年の6月にデザインの公募をし、8月には完成するという素早い取り組みが実現したのです。

また、世代を超えた取り組みの一つとして実現しているのが、「多世代交流会 学んでご飯」です。

地域の高校生が、小・中学生の学習支援をし、地域の方々が作って下さった夕食をいただき、地域の方がお子さんたちを送って下さるこの交流会は、コロナ禍で中断いたしましたが、この6月から再開しています。

さらに、地域に住んでいらっしゃる高齢者や障がいのある方々への理解を深め、安心して相談できる街づくりを目指して、認知症サポーター養成講座や障がい理解のための講座にも毎年取り組んでいます。

見守り活動も、全町内会・自治会で、それぞれの状況に合った取り組みをし、研鑽を重ねています。



生活支援 始めました♪

寺尾第二地区社協では、生活支援の取り組みとして、

今年度から、“生活支援グループきりん”に助成金を出すことを決定しました。

基本料金分を地区社協で負担することにより、地域で利用される皆さまが、さらに利用しやすくなります。



予告

福祉保健講座第二講

老いも若きも健康づくり

日時 10月9日(土) 10:00~11:45

場所 寺尾地区センター 体育室

I部 健康づくり講座 保健師 遠藤 鈴奈さん

II部 フラ レイマカマエのみなさん

詳しくは、ポスターでお知らせします

